

# loco mail



ロコメール vol.12

2013/7/25

～いつも大変お世話になっております～

被災地復興支援の販売品についてお知らせです！  
あくりるたわし、モアイグッズは双方、定期注文が可能となりました。つきましては、今後も社としての注文の受付を続けていきますので、より多くの皆様へ広めて頂けますよう、お願い致します。

毎月25日に締切・26日に注文  
※メールや電話での申し込みも可

注文総数10個未満の場合は、翌月の注文に回します。  
モアイはバッジ/マグネット選べます。大150円/小100円

8月の休業日

4/11/12/13/14/15/18/24/25

※現時点での予定となります。各種作業や配送の状況に応じて変更となる場合があります。



☆☆オススメ☆☆

日本のこころの教育

境野勝悟 著 致知出版社 定価1,200円+税

著者が岩手県花巻市の私立花巻東高校の全校生徒とその父兄の前で行った講演を、加筆修正した本です。

日本のこころというものは、「和」から生まれなくてはならない。弱肉強食の「競争」から生まれる心は、本来のわが国の精神ではない。 —著者—

この本は、これまで何気なく生きてきたことに対して、とても考えさせられる本でした。

皆さんはもし、友達や家族または外国人に、「こんにちは」「さようなら」の意味を聞かれたら、答えられるでしょうか？私達は普段当たり前のように使っている言葉の意味を知る機会が滅多にありません。

言葉の意味だけでなく、国歌である「君が代」の歌詞にはどんな意味が込められているのか、また国旗の「日の丸」がどのようにして作られてどのような意味があるのか。多くの人が、それらを知る事なく生きてきたと思います。

こうした素朴な疑問への答えを、高校生に向けて東洋思想家の境野勝悟氏が語ったものが詰まっています。これを読み、その答えを知ること、日本人として生まれ、日本人として生きることの誇りを持つことが出来る一冊です。

この本を通じて「日本人とは、太陽に生かされている、日が本くもと」で生きていることを自覚している民族なのだ」ということを理解し、日本人がどれだけ素晴らしいかを多くの人に知ってもらえることと思います。

これからを生きる子供たちにはもちろん、大人の皆さんにも是非読んで頂きたい本です。

(越川)

＜一燈照隅 萬燈照国＞

これは、比叡山延暦寺を開いた伝教大師 最澄の言葉です。”最初は一隅を照らすような小さな燈火でも、その燈火が十、百、千、萬となれば、国中をも明るく照らすことになる”という意味です。

昭和歴代首相の指南役を務め、多くの財界人に師と仰がれた故 安岡正篤氏はこの言葉を受け、次のように説いています。

”人が振り向こうが振り向くまいが、それは問題ではない。ただ一途に誠心誠意尽くす。そうすると、そんな一隅を照らす行為に励まされた人が、私も一隅と照らすような行為をしようと決意されて、いつしか輪が広がっていくものだ。”

先月、まさにこの”一隅を照らす”行動をしている方とお会いしました。星野慎太郎さんという方です。星野さんは行政書士と塾の講師をする傍ら、「明日の成田をつくる会」としてボランティア活動をされています。星野さんは、成田市を、子供からお年寄りまで全ての人が楽しく笑顔で住める街にしたい。そんな想いを抱き、仕事でもボランティアでも実践している方です。

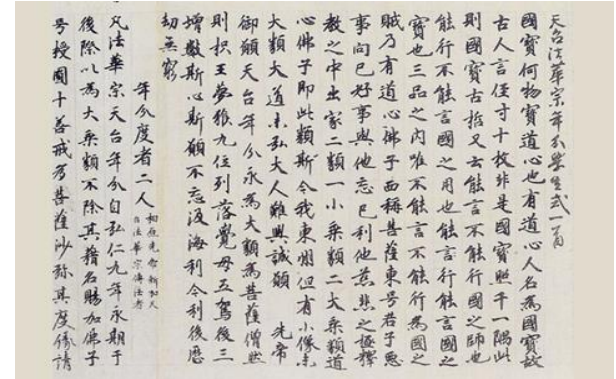
活動の一つとして、毎月一日にJR成田駅西口の通り沿いのゴミ拾いをしています。参加者は数える程ですが、どんなに少人数でも毎月必ず実施し続けている星野さん。その事を知って私は非常に感銘を受け、鈴木・越川と共に、七月一日にゴミ拾いに参加してきました。タバコの吸い殻、おにぎりやパンの袋、レシート、ガム、様々なゴミが投げ捨てられてあり、酷い物では自転車の前カゴまで。一時間程度で市の指定ゴミ袋で五、六袋分にもなりました。

たかがゴミ拾いですが、和気あいあいと楽しく出来、終わった後の爽快感は初めて味わうものでした。また、同じ志で集まった参加者の方々の笑顔や、自分の行動が地域の役にたつのだという充実感。ゴミを拾う事で、自分の心が豊かになることを体感した日でした。良いと感じたことは継続することも重要です。社として今後も毎回参加しようと、全員一致で決まりました。

星野さんが始めたこの小さな燈火の活動、私達も燈火となり共に照らしていきます。やがてその燈火の輪が広まり、成田市を明るく照らし、そしていつか国を照らすような何万もの燈火になるように。皆が安心して笑顔で暮らせる世の中になることを願い、自分に出来ることは小さなことでもしようと、改めて思えた出会いでした。是非、皆さんも共に一隅を照らしてみませんか？ (山田)

「山家学生式」(さんげがくしょうしき)より ※最澄の書いた天台宗の教え  
直径三センチの宝石十個、それが宝ではない。  
社会の一隅にいながら、社会を照らす生活をする。  
その人こそが、なくてはならない国宝の人である。

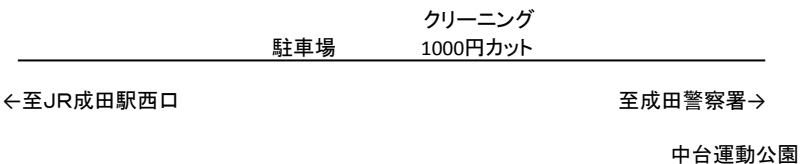
最澄



～次回のゴミ拾いのお知らせ～

日時 : 8月1日(木) 17:30から

集合場所 : JR成田駅西口 成田国際高校となり  
1000カットさんとクリーニング屋さん共同駐車場



持ち物 : スーパーのレジ袋のようなもの(あれば軍手・トング)

※雨天時は延期です。ブログで確認してください。  
9月以降も毎月1日(ついたち)に行います。  
時間は日没や気候に合わせて変動します。  
毎月のロコメールでもご案内致しますので、ご都合のつく日にどうぞ★

星野慎太郎さんのブログ→<http://ameblo.jp/officehoshino/>